

報道機関各位

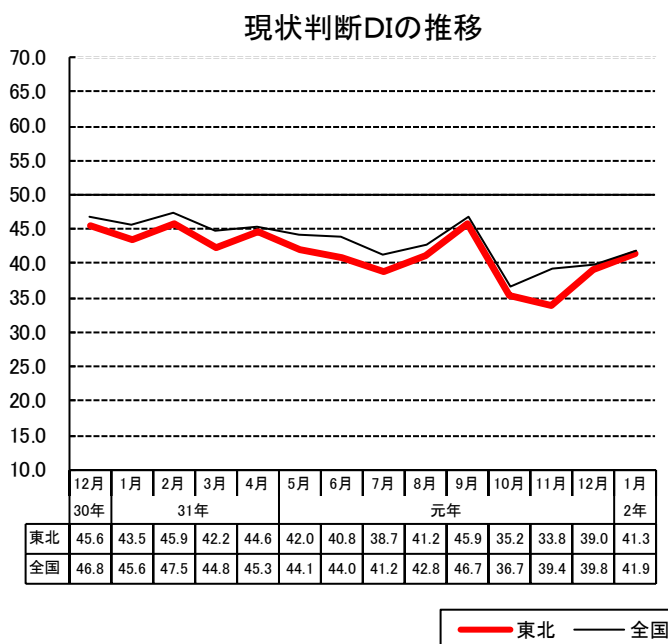
公益財団法人東北活性化研究センター
 「内閣府 景気ウォッチャー調査 令和 2年1月 東北分
 (東北6県)」について

公益財団法人東北活性化研究センター（会長：佐竹 勤 株式会社ユアテック 取締役社長）は、このほど「内閣府 景気ウォッチャー調査 令和 2年1月 東北分（東北6県）」について、とりまとめましたのでお知らせいたします。

1. 季節調整値

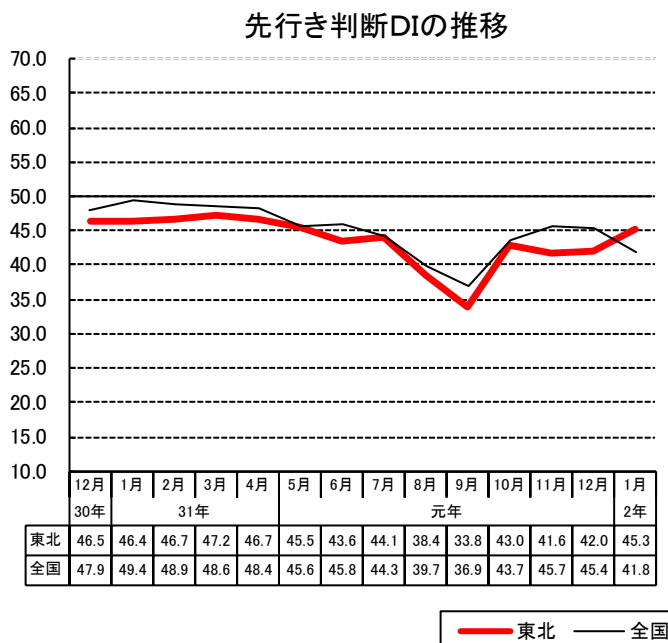
(1) 現状判断（3ヶ月前との比較、方向性 季節調整値）

現状判断DIは「41.3」と2ヶ月連続で前月を上回った。前月と比較し2.3ポイントとやや上回った。



(2) 先行き判断（2～3ヶ月前先の見通し、方向性 季節調整値）

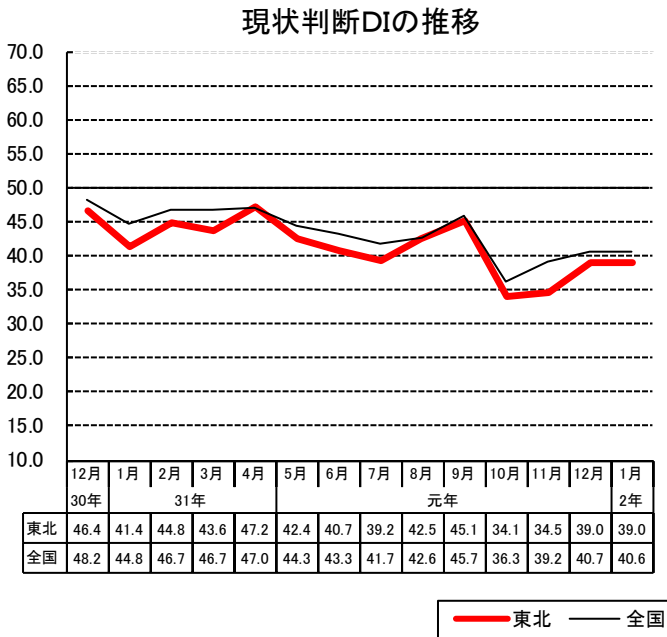
先行き判断DIは「45.3」と2ヶ月連続で前月を上回った。前月と比較し3.3ポイントとやや上回った。



2. 原数値

(1) 現状判断 (3ヶ月前との比較、方向性)

現状判断DIは「39.0」と前月と同値、横ばいとなった。



○家計動向関連…衣料品専門店、家電量販店、住関連専門店等の業種でDIが前月を上回ったが、美容室、一般レストラン、スーパー等の業種でDIが前月を下回った。

DIは「38.2」(▲0.7)と、3ヶ月ぶりに前月を下回った。

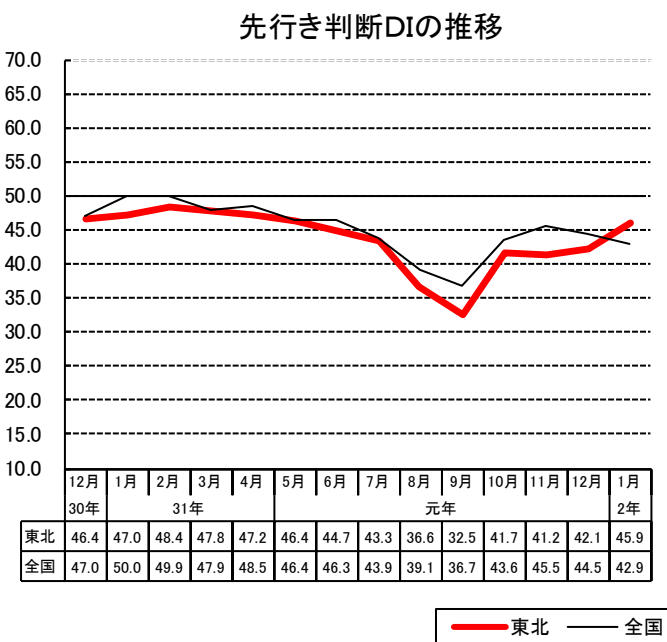
○企業動向関連…司法書士・経営コンサルタント、企画業、輸送業等の業種でDIが前月を下回ったが、食料品製造業、建設業、出版・印刷・同関連産業等の業種でDIが前月を上回った。

DIは「40.7」(+1.3)と、3ヶ月連続で前月を上回った。

○雇用関連…DIは「40.8」(+1.3)と、2ヶ月連続で前月を上回った。

(2) 先行き判断 (2~3ヶ月先の見通し、方向性)

先行き判断DIは「45.9」と2ヶ月連続で前月を上回った。前月と比較し3.8ポイントとやや上回った。



○家計動向関連…乗用車販売店、旅行代理店、百貨店等の業種でDIが前月を下回ったが、コンビニ、衣料品専門店、スーパー等の業種でDIが前月を上回った。

DIは「46.7」(+5.5)と、2ヶ月ぶりに前月を上回った。

○企業動向関連…食料品製造業、輸送用機械器具製造業、公認会計士等の業種でDIが前月を下回ったが、輸送業、出版・印刷・同関連産業、通信業等の業種でDIが前月を上回った。

DIは「45.7」(+1.8)と、2ヶ月連続で前月を上回った。

○雇用関連…DIは「40.8」(▲3.9)と、4ヶ月ぶりに前月を下回った。

<参 考>

■D Iの推移（原数値）

（1）現状判断（方向性）D I

	30年	31年				元年								2年
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
東北現状	46.4	41.4	44.8	43.6	47.2	42.4	40.7	39.2	42.5	45.1	34.1	34.5	39.0	39.0
家計動向関連	45.2	39.3	44.1	42.1	47.6	42.1	40.0	38.1	43.0	45.0	33.5	34.4	38.9	38.2
企業動向関連	46.6	42.9	42.1	43.1	46.5	41.4	41.9	40.7	39.6	46.4	33.6	35.0	39.4	40.7
雇用関連(参考)	53.8	51.3	53.8	53.8	45.6	46.3	43.4	43.4	44.4	43.1	38.9	34.2	39.5	40.8

（2）先行き判断D I

	30年	31年				元年								2年
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
東北先行き	46.4	47.0	48.4	47.8	47.2	46.4	44.7	43.3	36.6	32.5	41.7	41.2	42.1	45.9
家計動向関連	45.6	47.3	48.5	48.7	48.4	46.0	44.9	43.1	35.2	31.7	40.5	41.5	41.2	46.7
企業動向関連	45.3	43.6	44.1	45.8	43.8	47.1	42.6	43.6	37.5	33.6	47.1	41.4	43.9	45.7
雇用関連(参考)	53.8	51.3	56.3	46.3	45.6	47.5	47.4	44.7	44.4	36.1	38.9	39.5	44.7	40.8

※D I（Diffusion Index）について…50 を基準とし、50 を超えると景気が良い方向にあることを示す。

■調査の概要

調査期間 令和 2年 1月 25 日～31 日

回答者数 175/189 名、回答率 92.6%（全国 1,837/2,050 名、89.6%）

以 上

<お問い合わせ先>

公益財団法人 東北活性化研究センター（担当：伊藤 好春）

〒980-0021 仙台市青葉区中央2-9-10

TEL：022-225-1426 FAX：022-225-0082

<別 紙>

■特徴的と思われる判断理由（ウォッチャーのコメントから抜粋）

（１）現状判断理由

○「良くなっている」

（建設業）…大型公共工事などの受注により上向きとなっている。

○「やや良くなっている」

（家電量販店）…冷蔵庫、エアコンなどの大型商材の動きは鈍いものの、消費税の引上げ直後の10月と比較すれば、多少の回復傾向にある。

（観光型旅館）…降雪がない関係で遠方から車で来る客が多い。また、隣県客限定割引を行った結果、平日の稼働率及び単価が上昇している。

（人材派遣会社）…同一労働同一賃金の条件交渉が大詰めとなっている。大半の契約先企業からは理解を得られており、おおむね順調に進んでいる。しかし、地場企業などでは人件費上昇に伴う派遣料金の改定を受容できず、直接雇用への移行も含めて契約終了となるケースもある。

○「変わらない」

（商店街）…暖冬少雪で外に出やすい状況のため来客数は増えたものの、単価が以前より落ち込んでいる。そのため、結果として売上は前年を多少上回る程度となっている。

（酒類販売店）…今年は今までにない暖冬で積雪が全くない状態である。除雪作業がないことで関連業者は苦しい状況に追い込まれており、雪まつりやスキー目当ての観光客数にも多大な影響が出るなど、回るべき金が回らない状況に苦しんでいる。

（百貨店）…化粧品や消耗品については需要が回復してきているものの、ファッション関連アイテムは低迷している。商品のカテゴリーによっても状況は異なるが、依然として客の生活防衛意識は続いている。

（衣料品専門店）…私立高校の制服注文の時期であるが、生徒数が年々減少しており、県外からのスポーツ入学生で何とか前年並みの販売量となっている。その他の冬物は暖冬で全く動きがない状態である。

（乗用車販売店）…水害の影響の大きかった一部地区を除き、来客数、販売量共に前年並みで推移している。ただし、県内特有の商習慣である初売りについては、客足が余り伸びていない。

（ショッピングセンター）…初売りは前年を下回ったものの、その後のバーゲンセールが好調に推移しており、来客数も安定している。

（都市型ホテル）…冬のために披露宴がなく、一般宴会も前年を下回っている。また、宿泊もインバウンド客が増える要素がないため、前年に届かない状況となっている。

（タクシー運転手）…正月明けからは、買物のためにスーパーへと迎車する回数が減っている。前月の60%程度であり、3か月前とほぼ同じ回数となっている。

（通信会社）…年末年始に一時的に増えていた映像サービス、通信サービスの加入者も落ち着いている。また、暖冬の影響もあって外出の機会が増えたこともあり、自宅で映像コンテンツを楽しもうとする客が減ってきている。

（観光名所）…好調なインバウンドに支えられて来客数自体は伸びているが、余りにも雪が降らず、冬の船下りの楽しみである雪景色をみることができないため、日本人客が減っている。売上はそれほど落ち込んではいないが、支えているのはインバウンド客のため、この先の見通しが立たず、景気が良いとはいえない。

（食料品製造業）…初売りはまずまずの出足となっている。ただし、それ以降の動きについては、土産物が余り動かない時期であることを差し引いても、良くない状況である。

(出版・印刷・同関連産業) … 3か月前と比較しても売上は横ばいで推移している。

(職業安定所) … 製造業の求人が減少している。ただし、小売業、飲食業、医療福祉業では相変わらず人手不足感が続いている。

○「やや悪くなっている」

(スーパー) … この時期の売場は鍋料理を売り込むことで野菜、魚、肉などの売上を確保するが、暖冬の影響で鍋商材が売れていない。気温が高く雪も極端に少ないことから来客数は前期並みであるが、客単価が上がらない状況である。

(コンビニ) … 例年よりも温暖な天候により、土木関係企業への除雪受注量が減少している。そのため、小売業の販売量減少を招いている。

(住関連専門店) … 当店は初売りを行っていないため、販売は小物が多く売上が伸び悩んでいる。仏事に関する需要が薄れつつあることも一因である。

(ガソリンスタンド) … 暖冬が続き、灯油やスタッドレスタイヤなどの季節商材の販売量が低調に推移している。

(旅行代理店) … 店頭、Web共に、個人旅行の販売量が落ち込んでいる。

(設計事務所) … 前年同時期と比べて発注量は減少している。東日本大震災からの復旧、復興工事が落ち着いてきていることや、教育施設のエアコン工事に伴う設計、監理業務が終わることが要因である。

(リフォーム業) … 消費税の引上げ後は問合せの減少が続いている。また、リフォーム工事や住設機器交換工事の受注量も減っている。

(窯業・土石製品製造業) … 民間工事が停滞しており大きな需要が見当たらない。業界としても設備投資は手控え気味である。

(金融業) … 暖冬少雪の影響で例年より観光客の動きは良いが、地元においては冬物衣料や日用品などの在庫が出ている。また、建設業者への除雪受注量の激減も含め、中小零細事業者の資金繰りへの影響が懸念されている。

(経営コンサルタント) … スキー場などの天候依存型の業態では、この冬の雪不足が大きく影響している。

(新聞社〔求人広告〕) … 消費税の引上げの影響とみているが、流通を中心に求人数が減少している。採用の諦めによる一時的な減少ではなく、規模縮小による人員削減が顕著になってきている。

○「悪くなっている」

(一般レストラン) … 消費税の引上げによる家計の圧迫が続いており、遊びやぜいたく品に対する財布のひもが固い状態である。特に夜の部のサービス業に対する消費意欲は、個人、法人共に一番削られているところである。

(飲食料品卸売業) … 取扱商品は軽減税率の対象であるが、10%というイメージが強いのか、消費税の引上げ以降から買い控えが進んでいる。

(2) 先行き判断理由

○「やや良くなる」

(コンビニ) … キャッシュレス還元終了の6月までは、来客数の回復が見込める。

(衣料品専門店) … 春物が本番を迎えるため、上向きになるとみている。

(通信会社) … 3月に向けてサービスエリアの拡張と加入促進イベントを開催するため、新規客の獲得が見込める。また、新規サービスエリアの客には強力な映像コンテンツの提供で加入者の囲い込みが期待できる。

(出版・印刷・同関連産業) … 発注量が減っているとはいえ、業界的には繁忙期を迎えており、それなりに仕事量が増える見込みである。

(電気機械器具製造業) …半導体製品を主体とした開発製品の価格が安定しているのと同時に受注量も堅調なため、今後数か月の景気は上向きとなる見込みである。また、5Gに向けて更に製品開発が加速する見通しであり、相乗効果が期待できる。

(通信業) …年度末に向けて、3月末決算の企業から受注が増える見込みである。

(金融業) …小売業界では、例年よりも前倒しで春物商戦を実施することで冬物の不調をカバーし、例年並みの業績確保を目指している。

○「変わらない」

(酒類販売店) …年度末に向け、人もモノも動く時期なので悪くても現状維持を見込んでいる。ただし、この暖冬がどれぐらいの長さで大きさを消費者に影響をもたらすのかが不安である。これまでに経験したことのない状況である。

(百貨店) …春はイベントへのニーズが高まるが、節約志向からくる単価低下の流れは変わらないとみている。

(一般レストラン) …消費税の引上げの影響は徐々に出てくるとみており、この先2～3か月での改善は難しい。予約状況を見ても、このまま横ばいで推移するとみている。

(観光型ホテル) …今月の数字は前年を上回ったものの、先行きの状況は今一つである。2～3月に宿泊助成制度のふっこう割での予約が入り始めているため、期待したい。

(建設業) …年度内は予算の消化という意味合いもあり、現状からの大きな変動はないとみている。一方、取引先の業種によっては、来年度以降の設備投資を控える企業もあり、設備投資需要の減少という景気悪化要因を内包している。

(広告代理店) …年度末物件は増える見込みであるが、大きな見込み案件がないため、春先も厳しい状況には変わりがないとみている。

(公認会計士) …これから年度末となるので、小売業、建設業共に業績が良くなる見込みである。ただし、一時的なものであり、全体としては今月と同じぐらいの景気を維持するとみている。

(職業安定所) …従業員の高齢化に伴う求人などもあり求人数は多いものの、求職者は減少している。人手の確保が厳しく、技能実習生を受け入れる事業所もあり、厳しい状況が続くとみている。

○「やや悪くなる」

(乗用車販売店) …暖冬と少雪のため、冬物商材の売行きが芳しくない。また、例年増加傾向にあった钣金修理での在庫も少なく、サービス売上に陰りがみえている。

(ショッピングセンター) …不安定な天候状況と、新型コロナウイルスの影響による春節の観光客の減少など、外的要因がかなりあるとみている。

(旅行代理店) …新型コロナウイルスの影響で外出を控える動きが出てくるとみている。

(食料品製造業) …新型コロナウイルスの影響による旅行客の減少を懸念している。

(人材派遣会社) …改正労働者派遣法に伴い、受入れ派遣人数の減少を懸念している。

(新聞社〔求人広告〕) …中国政府の海外への団体旅行禁止で観光業者を中心に影響が出始めている。事態が長期化すれば大幅な売上減が懸念される。

東北地域に関する解説は、当センターの責任でまとめたものです。

以 上